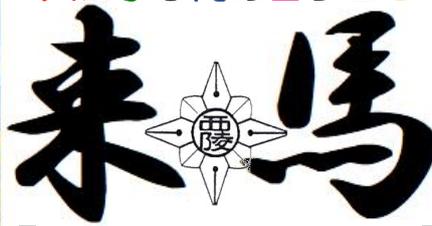




共に学び高め合うこと



令和4年10月21日発行



## 令和4年度も後半に入りました

校長 渡辺 敬方

学校祭が終わり、生徒会役員選挙が行われました。新しい役員が決まり、任命式を体育館で全校生徒の前で行うことができました。旧役員の、取り組みを讃えるとともに、新たに選ばれた生徒会役員の活動を期待するという雰囲気の中で行うことができました。

二学期も佳境に入り、一年間で最も落ち着いて学習に励むべき時期となりました。3年生は自己の進路を見つめ、越えるべきハードルをクリアするための最大限の努力が必要です。2年生は中学校生活の折り返しです。1年半の生活を振り返り、継続すべきこと改善すべきことを自覚してより充実した生活を目指して欲しいと思います。そして、より良い学校づくりにリーダーシップを発揮して下さい。1年生は学習・生活・生徒会・部活動といった中学校生活にも慣れ、一人一人の力が全校を動かす集団としての力に結集することを願っています。

心不在焉 視而不見 聴而不聞 食而不知其味 (漢文が横書きになってしまいました)

心ここに在らざれば 視れども見えず 聴けども聞こえず 食えどもその味を知らず

この言葉を聞いたことがないでしょうか。この言葉は、中国の昔の書物の「礼記」の中に出てくる言葉です。

この言葉の意味は、「存在が確認されなければ、視ることをしているけれども見ることはない、聴くことをしているが聞いてはいない、食べていてもその味がわからない」ということです。ただぼんやり、うわの空であるように、心がそのことにしっかり集中していなければ、たとえ視線がそこに向いていても、見ているのに何も見えないのと同じことである、ということなのです。なるほど、そうだなあと、思いあたることはないでしょうか。ぼーっと考え込んでいると、本当にものを見ていても何も見えてこないのです。聞いても聞こえてこないのです。食べてもその味がわからないのです。不思議なものです。

さて、ここでいう「心」ですが、どんなものだと思いますか。改めて考え直してみると、「心」ってなかなか難しいものです。「心」という言葉が日常どんなふうに使われているか少し例をあげると、心ある人、豊かな心、心の広い人、心が通じる、心のこもった言葉、心からありがたいと思う、笑っていても心で泣いている、絵心、茶の心等々。辞書は、「心とは、人間の体の中であって、広く精神活動をつかさどるものになると考えられるもの」とあります。私たちは、とかく他のことに心を奪われてしまいがちです。「言うは易し、行は難し」ですが、これからは、心ここに在らざれば、の心構えを大切に、物事に当たってみてください。きっと、様々な気づきや発見、ひらめきがあるに違いありません。

## ★後期生徒会役員改選



作品を市民会館正面玄関前スペースをお借りし、9/26～9/30 5日間作品展示を行いました。展示作品のそばに

感想等を自由に記入して頂く「ノート」

を設置しました。参観頂いた方々から心温まるメッセージを頂戴しました。

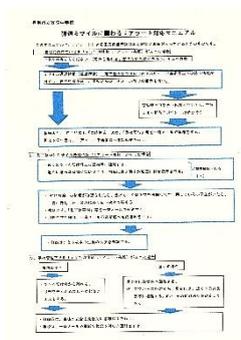
ご紹介申し上げます。

## 専門委員会

新しいリーダーたち

## ★弾道ミサイルに関わるJアラート対応マニュアル 配布

10月4日(火)早朝から聞きなれない警報音が鳴り、屋外からJアラートが発報されました。本号にて、再度、対応マニュアルにそって、学級で  
1) 登校前 2) 登下校中  
3) 学校管理下 の場面に分けて確認しました。



ぜひご家庭においても、「すぐに判断する大切さ」・自分の命を守るためにどうすべきかについて家族で話し合う時間をもって頂きますようお願いいたします。

## ★全道第3位 全国大会出場まであと1勝

野球部が、9月23日から3日間、砂川市を中心に行われた全日本少年春季軟式北海道予選会に出場しました。快進撃を続け、あと1勝で全国大会出場となりましたが、全道3位という素晴らしい成績を収めました。

次の中体連大会には今回の成果をぜひ生かすことを期待しています。

細かな作業を生徒のみなさんが協力しあって進められた様子を想像しました。とてもきれいで、夕方の電灯が点くと、増々美しく感動しました。今後でも続けられることを願います。

## ★学校祭作品展示

9月16日に開催された学校祭で各学級毎の

素晴らしかったです。  
すごい感動です！！



西陵中の皆さん、すごい！！細かいところまで表現できているんですね。一人の作業ではなく、数人の仲間と共に協力して仕上げていく過程で友情も深まったことと思います。この作品は一生で一枚!! 仲間の心をいつまでも大切にしてくださいね  
登別東町在住

感動しました。細かい作業を最後まで作り上げたのですね。見れて良かったです。この機会を作ってくれた皆様に「ありがとうございました」と伝えて下さい。

2-A 保護者

学校祭の活動が制限されたことで、昨年度から始まった取組とお聞きしました。2年目とは思えない、素晴らしい出来映えですね! 驚きました。行ったことのない場所やお祭りなどでも、その雰囲気を楽しむことができるような臨場感が表現されていました。とくに夕方以降、残業で疲れた体でホールに出ると、幻想的な灯りが私たちを迎えてくれて、心も体も温かくなる「いやしの空間」となっていました。

一面を3人で作業して完成させたことは、大変ご苦労されたことでしょうし、指導された先生方も2年目の取組で試行錯誤されたことでしょう。生徒さん、先生方のご尽力に感謝するとともに、貴校の益々のご発展を祈念いたします。今回の取組と学校祭の様々な活動、大変おつかれさまでした、そして、ありがとうございました!

教育委員会 職員



## 弾道ミサイルに関わるJアラート対応マニュアル

このマニュアルは、Jアラートによる国民保護情報対象地域に北海道が入っているときのものです。

### 1. 登校前の在宅中にミサイル発射情報（Jアラート発報）があった場合

自宅待機してください。（窓から離れる。窓のない部屋があれば、そこへ移動。）

ミサイル通過情報（通過情報） 落下場所等の情報（落下場所） 北海道周辺への落下情報が出て、自宅待機を続け、学校からの一斉メール等での指示を待つ。

管理職と市教委が協議及び判断し、学校長より携帯電話等にて指示を行う。

教頭より、「自宅待機」、「臨時休業」又は、「登校可能」等を一斉メールで連絡をする。担任や学年団は、一斉メール不達家庭へ電話連絡を行う。

### 2. 登下校中にミサイル発射情報（Jアラート発報）があった場合

- ・ 近くのできるだけ頑丈な建物等に避難する。
  - ・ 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。
- （避難解除されるまで）

- ・ 「避難解除」の情報が確認されたら、登校もしくは下校を再開します。困っている小学生がいたら、一緒に行動したり等心に寄り添う態度で接する。
- ・ 教頭より、「登下校再開」等を一斉メールで連絡する。
- ・ 担任や学年団は、一斉メール不達家庭へ電話連絡を行う。

- ・ 教師は、登下校中の生徒の状況を確認する。

### 3. 学校管理下でミサイル発射情報（Jアラート発報）があった場合

#### 屋内の場合

- ・ できるだけ窓から離れる。
- ・ 頭部を守るためにしゃがむ等の工夫をする。

#### 屋外の場合

- ・ 速やかに校舎内へ避難する。
- ※ 学校からの距離がある場合には、近くの公共施設等に避難する。また、予め避難場所を選定しておく。

- ・ 教職員は、生徒の安全を最優先に情報収集を行う。
- ・ 学校は、一斉メールや電話で状況や対応の連絡をする。